

「性の多様性」に関する市民意識調査
報告書

令和6年8月

諫早市

目次

I 調査の概要

1 調査の目的	1
2 調査の内容	1
3 集計結果の見方	1

II 調査結果

1 年齢・性別	2
2 自認する性別	3
3 性的少数者(性的マイノリティ、LGBTQ+など)の認知度	5
4 性的マイノリティ当事者の身近な存在	6
5 性的少数者にとっての暮らしやすさ	7
6 性的少数者にとって暮らしやすいと思わない理由	8
7 暮らしやすい社会を作るための取組の必要性	10
8 暮らしやすい社会を作るための取組内容	11
9 自由意見	12

III 参考資料

「性の多様性」に関する市民意識調査票	13
--------------------------	----

I 調査の概要

1 調査の目的

市民の「性の多様性」に関する意識や実態を把握し、今後の取組を効果的に進めていく参考にするため。

2 調査の内容

(1) 調査の方法と期間

市ホームページで公開し、アンケートフォームから回答受付

調査期間は令和6年5月17日(金)～令和6年6月30日(日)まで

(2) 調査回答件数

858人(諫早市民 837人、市外 21人)

内訳:男性 308人(35.9%)、女性 550人(64.1%)、その他 0人(0.0%)

3 調査結果の見方

・設問中の「n」(=number)は、設問への回答者数を表しています。

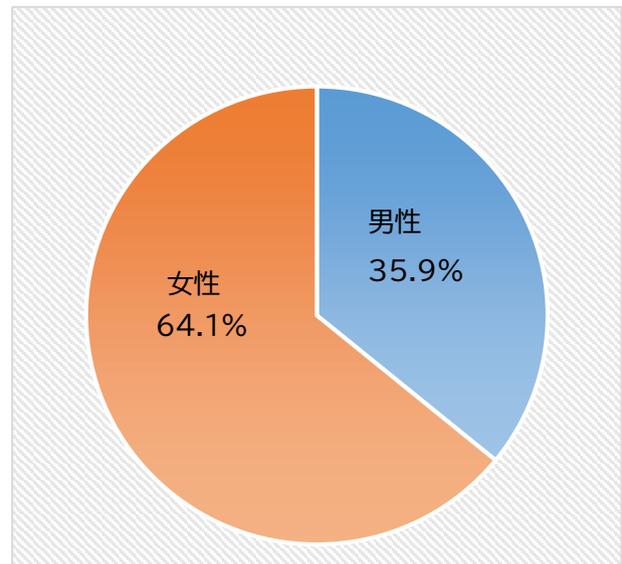
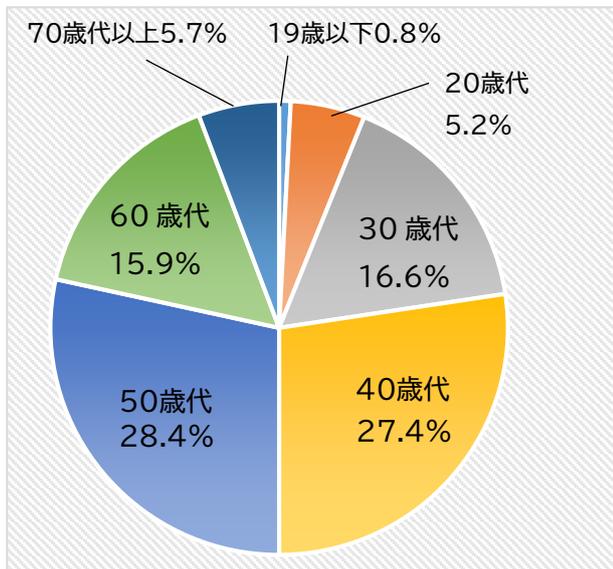
・調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点以下第2位を四捨五入して算出し、少数点以下第1位までを表示しています。したがって、回答者比率の合計は必ずしも100%にならない場合があります。

・複数回答形式の設問については、その設問の回答者数を基数として、比率を算出しています。したがって、すべての回答比率の合計が100%を超える場合があります。

・調査結果は、なるべく調査票そのままの表現を用いていますが、スペースなどの関係から、省略した表記を用いる場合があります。また、記述式の回答については要約してとりまとめ、主な意見の件数を記載しています。

II 調査結果

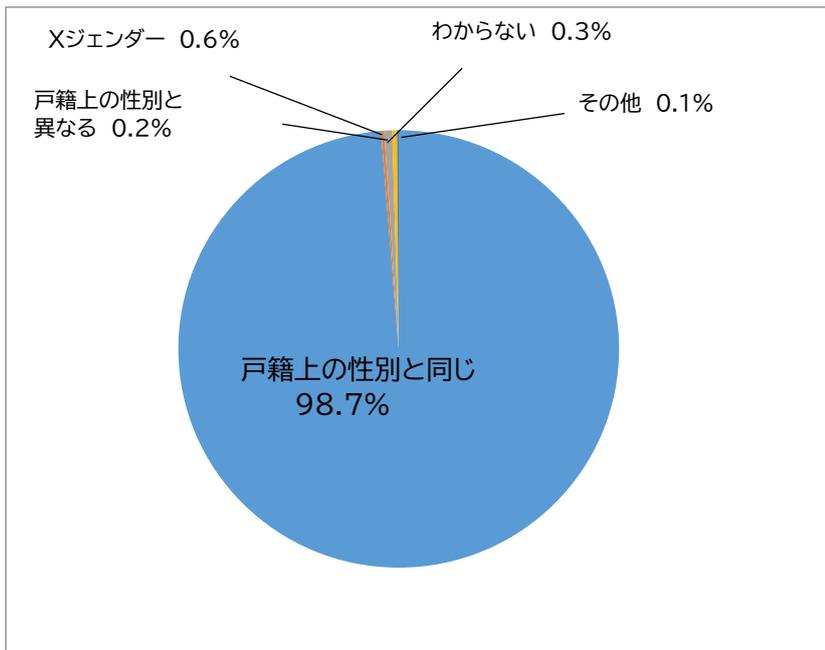
1 年齢・性別(n=858)



年齢	実数 (人)				構成比 (%)			
	全体	男性	女性	その他	男性	女性	その他	項目内
	858	308	550	0	35.9	64.1	0.0	100.0
19歳以下	7	3	4	0	0.3	0.5	0.0	0.8
20歳代	45	13	32	0	1.5	3.7	0.0	5.2
30歳代	142	43	99	0	5.0	11.5	0.0	16.6
40歳代	235	75	160	0	8.7	18.6	0.0	27.4
50歳代	244	90	154	0	10.5	17.9	0.0	28.4
60歳代	136	50	86	0	5.8	10.0	0.0	15.9
70歳代以上	49	34	15	0	4.0	1.7	0.0	5.7

2 自認する性別

Q4:あなたの自認(自覚)する性別について教えてください。 n=858



X ジェンダー:性自認が男性・女性に当てはまらないと感じる

項目	標本数		戸籍上の性別と同じ	戸籍上の性別と異なる	Xジェンダー	わからない	その他	
	単位	実数(人)						構成比(%)
性別	全体	858	98.7	0.2	0.6	0.3	0.1	
	男性	308	99.4	0.3	0.3	0.0	0.0	
	女性	550	98.4	0.2	0.7	0.5	0.2	
性別 × 年代別	19歳以下	男性	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		女性	4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	男性	13	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		女性	32	93.8	0.0	3.1	3.1	0.0
	30歳代	男性	43	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		女性	99	97.0	1.0	0.0	1.0	1.0
	40歳代	男性	75	98.7	0.0	1.3	0.0	0.0
		女性	160	98.1	0.0	1.3	0.6	0.0
	50歳代	男性	90	98.9	1.1	0.0	0.0	0.0
		女性	154	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60歳代	男性	50	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		女性	86	98.8	0.0	1.2	0.0	0.0
	70歳代以上	男性	34	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		女性	15	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

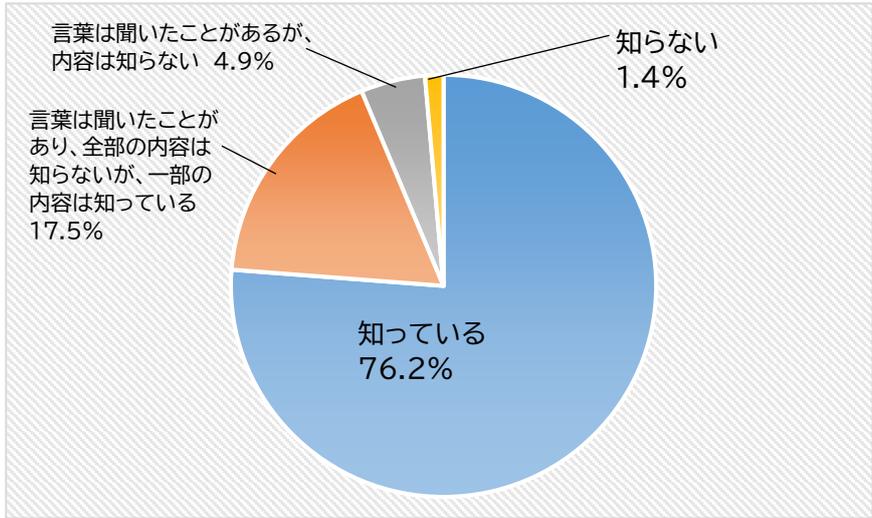
Q5: Q4 で「その他」を選んだ方にお尋ねします。「その他」を選んだ理由を教えてください。

n=1

・体の性別が女である事は認めているが、医療を受けるためなど必要な場面以外で性別を名乗りたく無いと感じる。男性を見て“自分の性と異なる体をしている”とは思いますが、それ以外に違いを感じられない。男性にも女性にも恋愛感情を持ってないので、“恋愛ありき”の結婚やパートナーシップだけでなく、恋愛を抜きにしても人生を共に出来るパートナーシップ制度が欲しい。

3 性的少数者(性的マイノリティ、LGBTQ+など)の認知度

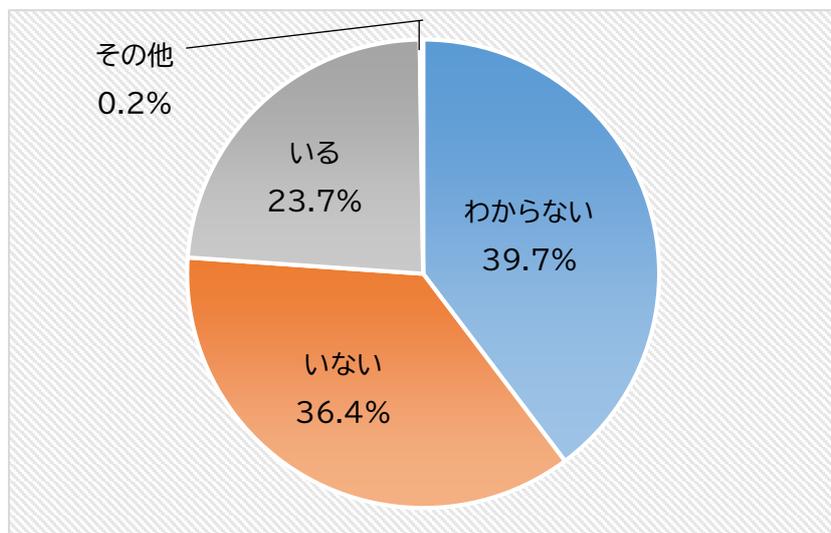
Q6: 性的少数者(性的マイノリティ、LGBTQ+など)という言葉を知っていますか。 n=858



項目	標本数		知っている	言葉は聞いたことがあり、全部の内容は知らないが、一部の内容は知っている (ただし等)	言葉は聞いたことがあり、内容は知らない	知らない	
	単位	実数 (人)	構成比 (%)				
性別	全体	858	76.2	17.5	4.9	1.4	
	男性	308	73.7	19.8	5.2	1.3	
	女性	550	77.6	16.2	4.7	1.5	
性別 × 年代別	19歳以下	男性	3	66.7	0.0	33.3	0.0
		女性	4	100.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	男性	13	84.6	7.7	0.0	7.7
		女性	32	87.5	9.4	3.1	0.0
	30歳代	男性	43	79.1	11.6	9.3	0.0
		女性	99	80.8	15.2	3.0	1.0
	40歳代	男性	75	69.3	25.3	4.0	1.3
		女性	160	78.1	16.3	3.8	1.9
	50歳代	男性	90	75.6	18.9	4.4	1.1
		女性	154	79.2	13.6	5.2	1.9
	60歳代	男性	50	72.0	22.0	4.0	2.0
		女性	86	66.3	23.3	9.3	1.2
	70歳代以上	男性	34	70.6	23.5	5.9	0.0
		女性	15	73.3	26.7	0.0	0.0

4 性的マイノリティ当事者の身近な存在

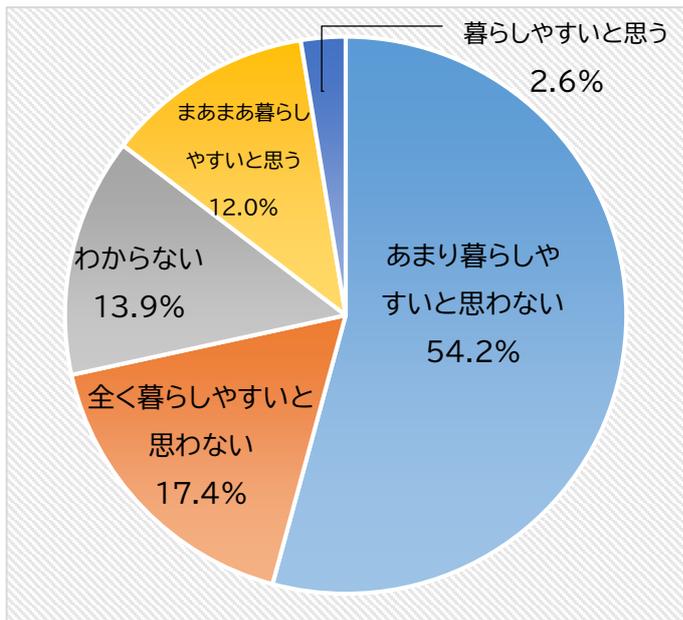
Q7: あなたの身近に性的マイノリティやLGBTQ+など、性的少数者の方はいますか。 n=858



項目	標本数		いる	いない	わからない	その他	
	単位	実数 (人)					構成比 (%)
性別	全体	858	23.7	36.4	39.7	0.2	
	男性	308	18.5	43.2	38.3	0.0	
	女性	550	26.5	32.5	40.5	0.4	
性別 × 年代別	19歳以下	男性	3	66.7	0.0	33.3	0.0
		女性	4	25.0	0.0	75.0	0.0
	20歳代	男性	13	38.5	15.4	46.2	0.0
		女性	32	53.1	18.8	28.1	0.0
	30歳代	男性	43	27.9	37.2	34.9	0.0
		女性	99	35.4	24.2	40.4	0.0
	40歳代	男性	75	21.3	40.0	38.7	0.0
		女性	160	23.8	31.3	45.0	0.0
	50歳代	男性	90	13.3	50.0	36.7	0.0
		女性	154	27.9	33.1	38.3	0.6
	60歳代	男性	50	8.0	44.0	48.0	0.0
		女性	86	14.0	46.5	38.4	1.2
	70歳代以上	男性	34	17.6	52.9	29.4	0.0
		女性	15	0.0	53.3	46.7	0.0

5 性的少数者にとっての暮らしやすさ

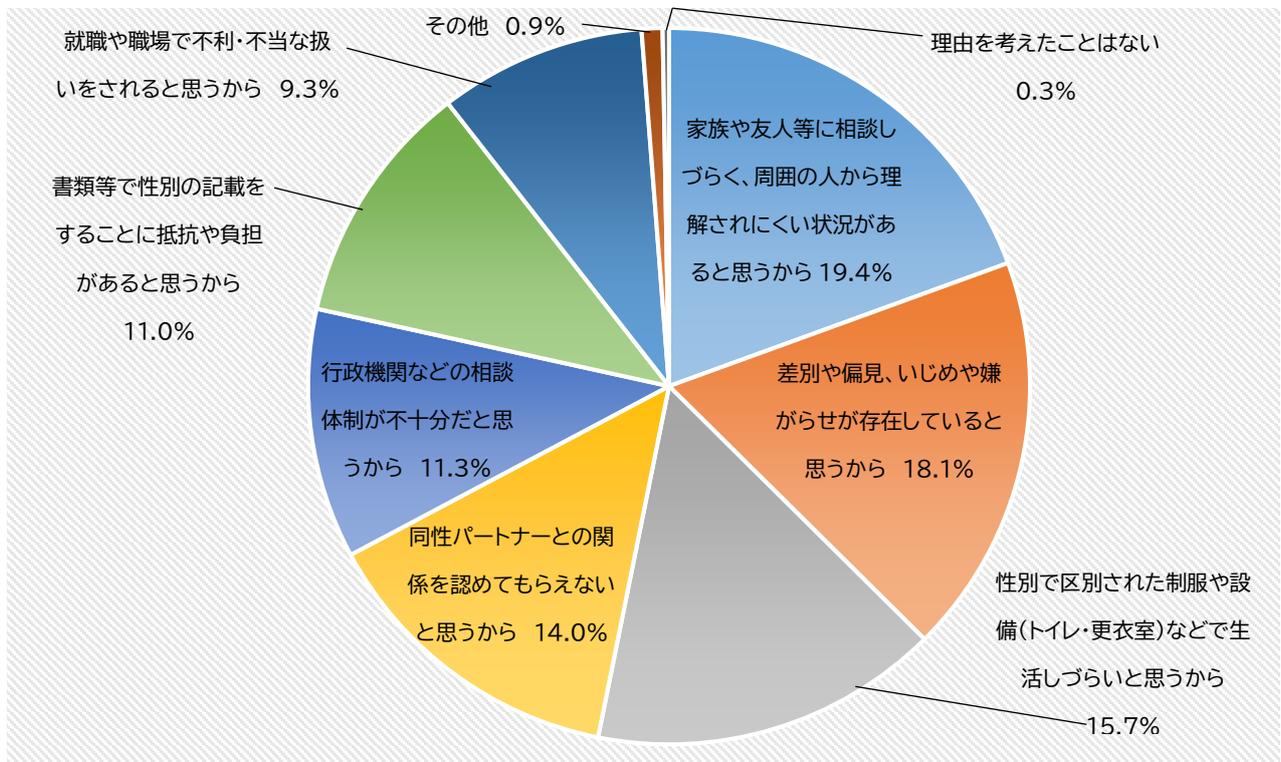
Q8: 性的少数者にとって、今の社会は暮らしやすいと思いますか。 n=858



項目	標本数		暮らしやすいと思う	まあまあ暮らしやすいと思う	あまり暮らしやすいと思わない	全く暮らしやすいと思わない	わからない	
	単位	実数 (人)	構成比 (%)					
性別	全体	858	2.6	12.0	54.2	17.4	13.9	
	男性	308	4.9	13.6	46.8	14.3	20.5	
	女性	550	1.3	11.1	58.4	19.1	10.2	
性別 × 年代別	19歳以下	男性	3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0
		女性	4	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	20歳代	男性	13	0.0	7.7	53.8	15.4	23.1
		女性	32	0.0	9.4	65.6	12.5	12.5
	30歳代	男性	43	4.7	4.7	44.2	23.3	23.3
		女性	99	1.0	10.1	58.6	21.2	9.1
	40歳代	男性	75	9.3	13.3	49.3	10.7	17.3
		女性	160	1.3	11.3	65.6	13.1	8.8
	50歳代	男性	90	5.6	21.1	44.4	10.0	18.9
		女性	154	1.3	10.4	56.5	21.4	10.4
	60歳代	男性	50	0.0	8.0	50.0	12.0	30.0
		女性	86	1.2	14.0	45.3	27.9	11.6
	70歳代以上	男性	34	0.0	14.7	44.1	26.5	14.7
		女性	15	6.7	13.3	46.7	13.3	20.0

6 性的少数者にとって暮らしやすいと思わない理由

Q9:Q8 で「あまり暮らしやすいと思わない」「全く暮らしやすいと思わない」を選んだ方にお尋ねします。「暮らしやすいと思わない」を選んだ理由を教えてください。(複数選択可) n=619



項目	標本数		構成比 (%)									
	単位	実数 (人)	性別が存在している	差別や偏見、いじめや嫌がらせ	家族や友人等に相談しづらく、周囲の人から理解されない	行政機関などの相談体制が不十分	書類等で性別の記載があることに抵抗や負担がある	就職や職場で不利・不当な扱いをされる	性別で区別された制服や設備	理由を考えたことはない	その他	
性別	全体	619	71.7	77.1	62.2	36.8	43.8	55.7	44.7	1.1	3.7	
	男性	190	72.6	76.8	56.3	32.6	36.8	45.3	39.5	1.1	4.2	
	女性	429	71.3	77.2	64.8	38.7	46.9	60.4	47.1	1.2	3.5	
性別 × 年代別	19歳以下	男性	1	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0
		女性	4	25.0	50.0	25.0	25.0	50.0	75.0	25.0	25.0	0.0
	20歳代	男性	9	66.7	77.8	44.4	22.2	33.3	66.7	33.3	0.0	22.2
		女性	25	60.0	76.0	60.0	32.0	36.0	72.0	44.0	0.0	12.0
	30歳代	男性	30	76.7	70.0	53.3	30.0	36.7	46.7	26.7	0.0	10.0
		女性	79	69.6	79.7	55.7	31.6	44.3	62.0	50.6	2.5	2.5
	40歳代	男性	46	78.3	82.6	63.0	39.1	41.3	47.8	39.1	2.2	2.2
		女性	127	74.8	76.4	70.9	40.2	45.7	55.1	44.9	0.0	2.4
	50歳代	男性	49	67.3	79.6	51.0	26.5	34.7	44.9	38.8	0.0	4.1
		女性	121	69.4	76.0	61.2	37.2	47.1	61.2	46.3	0.8	5.0
	60歳代	男性	31	77.4	74.2	58.1	35.5	32.3	32.3	35.5	0.0	0.0
		女性	64	78.1	76.6	73.4	46.9	54.7	64.1	51.6	1.6	0.0
	70歳代以上	男性	24	62.5	70.8	62.5	37.5	37.5	45.8	62.5	4.2	0.0
		女性	9	66.7	100.0	77.8	66.7	55.6	44.4	44.4	0.0	11.1

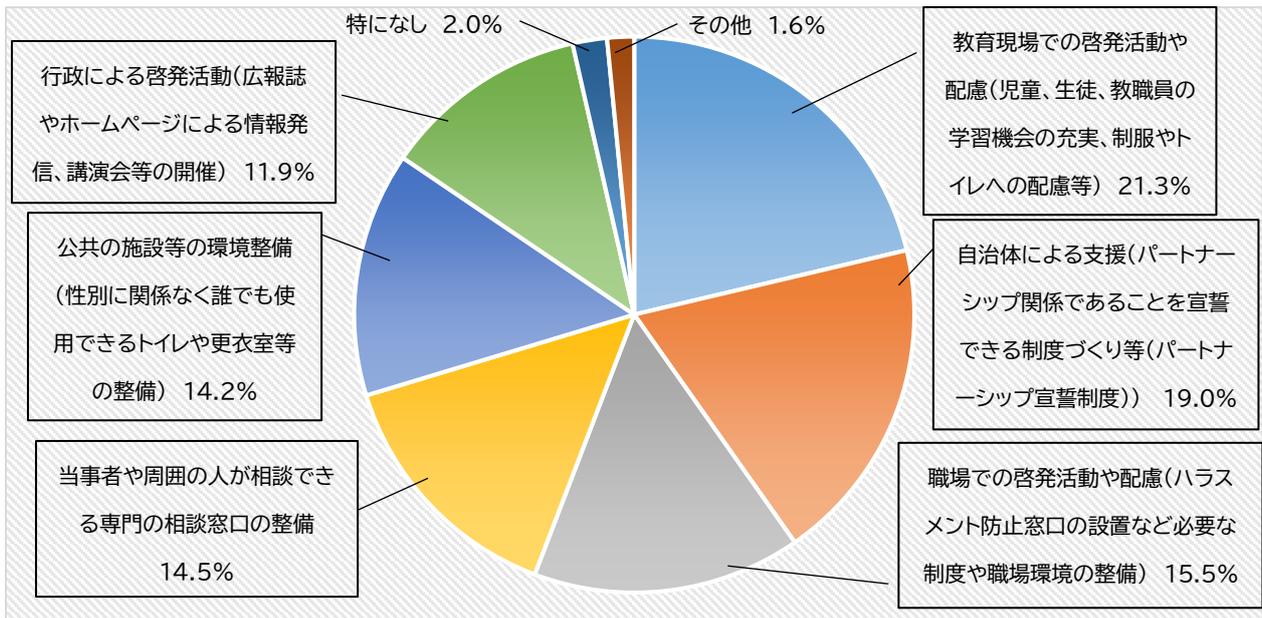
Q10: Q9 で「その他」を選んだ方にお尋ねします。暮らしやすいと思わない理由を教えてください。（全 37 件）

【主な意見】 原文のままではなく、要点を短くまとめて記載しています。

- ① 分からない…………… 10件
- ② 差別や偏見、いじめや嫌がらせが存在していると思うから…………… 6件
- ③ 行政による支援や必要と思われる制度が十分でないから…………… 6件
- ④ 相談しづらく、理解されにくいと思うから…………… 4件
- ⑤ 理解することを強要すると、普通に暮らせている人が暮らしにくくなる…………… 3件

7 暮らしやすい社会を作るための取組の必要性

Q11: 性的少数者にとって暮らしやすい社会づくりのためには、周囲の理解や環境整備などが必要と思われますが、具体的にはどのような取組が必要だと思いますか。(複数選択可) n=858



項目	標本数	催	ベ	行	リ	関	自	や	生	教	場	ト	職	相	等	公	特	そ	
		(ー	政	等	係	治	や	生	教	場	ト	職	相	等	公	特	そ	
		催	ベ	行	リ	関	自	や	生	教	場	ト	職	相	等	公	特	そ	
		単位	構成比 (%)																
性別	全体	858	38.5	61.3	68.6	50.0	46.9	45.9	6.4	5.0									
	男性	308	42.9	51.9	63.0	43.8	42.5	36.7	11.4	6.2									
	女性	550	36.0	66.5	71.8	53.5	49.3	51.1	3.6	4.4									
性別 × 年代別	19歳以下	男性	3	66.7	66.7	33.3	66.7	33.3	33.3	0.0									
		女性	4	25.0	75.0	75.0	25.0	50.0	0.0	0.0									
	20歳代	男性	13	23.1	46.2	69.2	30.8	46.2	46.2	0.0	7.7								
		女性	32	21.9	71.9	56.3	43.8	31.3	46.9	3.1	12.5								
	30歳代	男性	43	41.9	53.5	67.4	37.2	27.9	41.9	9.3	9.3								
		女性	99	29.3	69.7	77.8	47.5	46.5	47.5	4.0	2.0								
	40歳代	男性	75	37.3	49.3	62.7	41.3	42.7	36.0	12.0	10.7								
		女性	160	31.9	70.0	74.4	50.6	49.4	50.6	3.1	4.4								
	50歳代	男性	90	41.1	51.1	66.7	45.6	43.3	35.6	14.4	5.6								
		女性	154	44.2	62.3	72.1	61.0	50.0	50.0	2.6	4.5								
	60歳代	男性	50	50.0	58.0	54.0	50.0	44.0	28.0	8.0	2.0								
		女性	86	44.2	65.1	67.4	54.7	60.5	57.0	3.5	3.5								
	70歳代以上	男性	34	55.9	50.0	61.8	47.1	52.9	44.1	11.8	0.0								
		女性	15	26.7	46.7	60.0	53.3	40.0	66.7	20.0	6.7								

8 暮らしやすい社会を作るための取組内容

Q12: Q11 で「その他」を選んだ方にお尋ねします。具体的にどのような取組が必要だと思いますか。（全 43 件）

【主な意見】 原文のままではなく、要点を短くまとめて記載しています。

- ① ちがうことが当たり前の社会づくり 10 件
- ② 自治体の支援（パートナーシップ宣誓制度） 5 件
- ③ 取り組みの必要なし 5 件
- ④ 他人に過度に干渉しない社会づくり 4 件
- ⑤ 幼少期からの教育（違いを認める、他者への思いやりなど） 4 件
- ⑥ サポートが必要な方の相談窓口 4 件

9 自由意見

Q13: 多様な性のあり方について、ご意見などがありましたらご記入ください。(全 194 件)

【主な意見】 原文のままではなく、要点を短くまとめて記載しています。

- ① 個人を尊重できる社会であってほしい…………… 46件
- ② 行政等による継続した啓発活動などの取組…………… 31件
- ③ 子どもや女性の安全が脅かされるようなことはしないでほしい(トイレや更衣室等)…… 25件
- ④ 性の多様性が特別なことではなくなるのが大切…………… 18件
- ⑤ 性の多様性を理解することが難しい者の気持ちも理解してほしい…………… 18件
- ⑥ トイレや更衣室、入浴施設の使用などは身体的な性別で区別してほしい…………… 17件
- ⑦ 幼少期からの教育…………… 16件
- ⑧ 取り組みの必要なし…………… 11件
- ⑨ 理解できない…………… 10件
- ⑩ パートナーシップ宣誓制度の導入…………… 9件
- ⑪ 施設の整備(専用のトイレなど)…………… 7件
- ⑫ 相談窓口の整備…………… 5件
- ⑬ そっとしておいて欲しい、又はそっとしておいて欲しいのではないか…………… 5件
- ⑭ 生物学的な心配(少子化問題)…………… 5件

Ⅲ 参考資料

「性の多様性」に関する市民意識調査票

問1 あなたの居住地域を教えてください。

- 1 諫早地域
- 2 多良見地域
- 3 森山地域
- 4 飯盛地域
- 5 高来地域
- 6 小長井地域
- 7 市外

問2 あなたの年代を教えてください。(回答日現在)

- 1 19歳以下
- 2 20歳代
- 3 30歳代
- 4 40歳代
- 5 50歳代
- 6 60歳代
- 7 70歳代以上

問3 あなたの戸籍上の性別について教えてください。

- 1 男性
- 2 女性
- 3 その他

問4 あなたの自認(自覚)する性別について教えてください。

- 1 戸籍上の性別と同じ
- 2 戸籍上の性別と異なる
- 3 性自認が男性・女性に当てはまらないと感じる(Xジェンダー)
- 4 わからない
- 5 その他

問5 問4で「その他」を選んだ方にお尋ねします。「その他」を選んだ理由を教えてください。

問6 性的少数者(性的マイノリティ、LGBTQ+など)という言葉を知っていますか。

- 1 知っている
- 2 言葉は聞いたことがあり、全部の内容は知らないが一部の内容は知っている(Lだけ等)
- 3 言葉は聞いたことがあるが、内容は知らない
- 4 知らない

問7 あなたの身近に性的マイノリティやLGBTQ+など、性的少数者の方はいますか。

- 1 いる
- 2 いない
- 3 わからない
- 4 その他

問8 性的少数者にとって、今の社会は暮らしやすいと思いますか？

- 1 暮らしやすいと思う
- 2 まあまあ暮らしやすいと思う
- 3 あまり暮らしやすいと思わない
- 4 全く暮らしやすいと思わない
- 5 わからない

問9 問8で「あまり暮らしやすいと思わない」「全く暮らしやすいと思わない」を選んだ方お尋ねします。「暮らしやすいと思わない」を選んだ理由を教えてください。(複数選択可)

- 1 差別や偏見、いじめや嫌がらせが存在していると思うから
- 2 家族や友人等に相談しづらく、周囲の人から理解されにくい状況があると思うから
- 3 性別で区別された制服や設備(トイレ・更衣室)などで生活しづらいと思うから
- 4 就職や職場で不利・不当な扱いをされると思うから
- 5 書類等で性別の記載をすることに抵抗や負担があると思うから
- 6 同性パートナーとの関係を認めてもらえないと思うから
- 7 行政機関などの相談体制が不十分だと思うから
- 8 理由を考えたことはない
- 9 その他

問10 問9で「その他」を選んだ方にお尋ねします。暮らしやすいと思わない理由を教えてください。

問11 性的少数者にとって暮らしやすい社会づくりのためには、周囲の理解や環境整備などが必要と思われませんが、具体的にはどのような取組が必要と思いますか。(複数選択可)

- 1 行政による啓発活動(広報誌やホームページによる情報発信、講演会等の開催)
- 2 自治体による支援(パートナーシップ関係であることを宣誓できる制度づくり等(パートナーシップ宣誓制度))
【参考】パートナーシップ関係とは、一方または双方が性的少数者である2人が、互いを人生のパートナーとし、相互の協力により、継続的な共同生活を行う関係
- 3 教育現場での啓発活動や配慮(児童、生徒、教職員の学習機会の充実、制服やトイレの配慮等)
- 4 職場での啓発活動や配慮(ハラスメント防止窓口の設置など必要な制度や職場環境の整備)
- 5 当事者や周囲の人が相談できる専門の相談窓口の整備
- 6 公共の施設等の環境整備(性別に関係なく誰でも使用できるトイレや更衣室等の整備)
- 7 特になし
- 8 その他

問12 問11で「その他」を選んだ方にお尋ねします。具体的にどのような取組が必要だと思いますか。

問13 多様な性のあり方について、ご意見などがありましたらご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。